

# 社協だより

八頭町社会福祉協議会広報誌

令和5年  
1  
第71号



## 主なトピックス

- 新年のごあいさつ P2  
看護実習  
パネルディスカッション P4  
教えて!ケアマネージャー P6  
ご寄付お礼 P7  
鍛冶屋温泉カレンダー P8

## カフェでホッと一息

八東デイサービスでカフェを開店。  
「若い頃は喫茶店にもよく行つたで  
なあ」とコーヒーを待ちながら昔話に  
花が咲きます。  
美味しい本格コーヒーを飲みなが  
ら、和やかなゆっくりした時間が流れ  
ました。

# 新年のごあいさつ



会長 小谷 知載  
新年あけまして  
おめでとうございます

町民の皆さん 新年あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大の繰り返しや不安定な世界情勢を主因とする物価高など、私たちの生活に関わる大きな問題を持った一年でしたが、町民の皆さんには、どのような新年をお迎えでしょうか。

社協では、引き続いての新型コロナウイルス感染拡大による事業の縮小や変更に加えて、物価高による経費増等々の難題と対峙することになり、改めて、同じことの繰り返しの一年はないということを痛感いたしました。これらの問題は、新年となつても早々に解消する保証は全くありません。経営、事業の展開ともに、我慢我慢の一年になることを覚悟しなくてはならないと考えています。また、今年は「八頭町地域福祉推進計画」の総仕上げの年になります。この計画では、「自助」「互助・共助」「公助」が協働する福祉社会への転換を図ることが重要なポイントになっています。公民の多様な主体が一体となって取り組んでいるまちづくり委員会を一例に、次第に新たな福祉社会の姿が皆さんのが近になってきているのではないかと思いますが、最後の一年は、皆さんのが「福祉の町 八頭町」をどれくらい感じられるようになっているかが問われることになると考えています。こちらも社協の担う役割は重要です。

前・後どちらも重い課題ですが、社協職員一丸となつて取り組んでいかねばなりません。町民の皆さんには、この一年の一层のご理解とご協力をいただきますよう心からお願い申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

# 八頭町社会福祉大会を開催しました

八頭町八東体育文化センターを会場に、107名の参加で、八頭町社会福祉大会を開催しました。

大会では、社会福祉への貢献を讃え、32名の方に八頭町社会福祉協議会長表彰、書面開催となつた鳥取県民総合福祉大会の被授賞者9名に伝達表彰が行われました。

記念講演では、「前例がなければ作ればいい」と題し、青野浩美さんによる講演（トーク＆コンサート）が行われました。声楽家をめざし、邁進していた矢先に原因不明の神経性難病を発症。無呼吸の発作におそれ、命を守るために気管切開に踏み切った。歌手としての活動は前例がないから無理と告げられたが、障がいと向き合いながら、あきらめない心で声を取り戻し、力強く活動をされています。

「子どもたちに伝えたい。苦手やできないことがあるのは当たり前。NOになるのは一人だけど、オンラインはみんながなれる。みんなそれぞれの地域・学校・家庭にとってオンラインの存在なんだよ」と話され、明るく元気でよく通る声と透き通った歌声は、参加者に大きな感動と勇気を与えました。

## 参加者の声



- \* 開幕の一聲の美しい歌声で始まり、涙を我慢したくなるビリーブで終わり、挑戦することへの輝きを教えてもらつた。
- \* 心にしみる講演。あきらめない心に感動。
- \* 一人ひとり個性があり平等である。障がいを乗り越える力、生きる力を頂いた。
- \* 困難にめげず、前向きな姿に感動しました。
- \* とっても元気をもらいました。



11/6  
日

## 八頭町社会福祉協議会長表彰

八頭町の社会福祉事業に功労及び社会福祉活動の協力功績により、八頭町社会福祉協議会長表彰を次の方々が受けられました。(敬称略)

### 団体役員功労者(22名)

#### 民生児童委員協議会

森本 和明、井口 照夫、中本 信秋、佐々木 正交、  
豊口 富江、田中 信一郎、北本 喜久江、高橋 淑子、  
橋本 祐磨、西山 淳夫、藪田 美知男、小林 哲子

#### 老人クラブ連合会

塩瀬 敏江、田中 義昌

#### 身体障害者福祉協会

竹内 豊

#### 心身障害児(者)保護育成会

岸田 弘子、西川 智子

#### 家族会

西村 公雄、上田 政子、西川 美佳、  
山内 正康、中村 文子

### 社会福祉事業功労者(10名)



## 伝達表彰

県民総合福祉大会が書面開催となり、被表彰者に表彰状を伝達しました。

(敬称略)

### 鳥取県知事表彰(3名)

#### 民生児童委員功労

明治 登茂恵、井上 雅紀

#### 団体役員功労

岡田 幸子

### 鳥取県社会福祉協議会長表彰(3名)

#### 団体役員功労

西村 昭一

#### 団体職員功労

保木本 正臣、岸本 剛

### 鳥取県老人クラブ連合会長表彰(2名)

#### 県老連役員功労

岡森 裕

#### 県老連職員功労

田井 博美

### 鳥取県精神保健福祉事業功労者協会長表彰(1名)

#### 鳥取県精神保健福祉事業功労

桑村 和義

被表彰者の皆様のますますのご健勝をお祈り申し上げます。  
誠におめでとうございます。

## 監事の 交 替

監事は理事の職務執行・法人の業務及び財産の状況を監査します。

新任 岡崎 誠司

任期 令和4年11月1日～令和5年6月の定期評議  
員会終結の時まで

退任 浅井 宏一

# 「地域で暮らし続けることへの 高齢者の想い・支え手の想いを伝える」

～看護学生へオンライン授業を行いました。～



少子高齢化がさらに進行する中、地域包括ケアシステムの構築・地域医療の充実が求められており、医療・看護の担い手の育成にあつては、高齢・障がいがあつても地域でいきいきと暮らす姿とそれを支える地域の在り方を理解することが重要となっています。

こうした中、本会では、学生の学びが充実することに加え、地域活動に若い力が加わることによる地域の活力向上、外部の評価を得て、自分たちの活動の意義を再確認することによる取り組みの活性化を目的に、専門教育校と地域福祉活動との連携をコーディネートしています。

今回は11月28日(月)に行われた、鳥取市医療看護専門学校2年生の地域実習授業(オンライン講義)での取り組みの様子をお伝えします。



少子高齢化がさらに進行する中、地域包括ケアシステムの構築・地域医療の充実が求められており、医療・看護の担い手の育成にあつては、高齢・障がいがあつても地域でいきいきと暮らす姿とそれを支える地域の在り方を理解することが重要となっています。

こうした中、本会では、学生の学びが充実することに加え、地域活動に若い力が加わることによる地域の活力向上、外部の評価を得て、自分たちの活動の意義を再確認することによる取り組みの活性化を目的に、専門教育校と地域福祉活動との連携をコーディネートしています。

少子高齢化がさらに進行する中、地域包括ケアシステムの構築・地域医療の充実が求められており、医療・看護の担い手の育成にあつては、高齢・障がいがあつても地域でいきいきと暮らす姿とそれを支える地域の在り方を理解することが重要となっています。

こうした中、本会では、学生の学びが充実することに加え、地域活動に若い力が加わることによる地域の活力向上、外部の評価を得て、自分たちの活動の意義を再確認することによる取り組みの活性化を目的に、専門教育校と地域福祉活動との連携をコーディネートしています。

少子高齢化がさらに進行する中、地域包括ケアシステムの構築・地域医療の充実が求められており、医療・看護の担い手の育成にあつては、高齢・障がいがあつても地域でいきいきと暮らす姿とそれを支える地域の在り方を理解することが重要となっています。

こうした中、本会では、学生の学びが充実することに加え、地域活動に若い力が加わることによる地域の活力向上、外部の評価を得て、自分たちの活動の意義を再確認することによる取り組みの活性化を目的に、専門教育校と地域福祉活動との連携をコーディネートしています。

少子高齢化がさらに進行する中、地域包括ケアシステムの構築・地域医療の充実が求められており、医療・看護の担い手の育成にあつては、高齢・障がいがあつても地域でいきいきと暮らす姿とそれを支える地域の在り方を理解することが重要となっています。

こうした中、本会では、学生の学びが充実することに加え、地域活動に若い力が加わることによる地域の活力向上、外部の評価を得て、自分たちの活動の意義を再確認することによる取り組みの活性化を目的に、専門教育校と地域福祉活動との連携をコーディネートしています。

少子高齢化がさらに進行する中、地域包括ケアシステムの構築・地域医療の充実が求められており、医療・看護の担い手の育成にあつては、高齢・障がいがあつても地域でいきいきと暮らす姿とそれを支える地域の在り方を理解することが重要となっています。

こうした中、本会では、学生の学びが充実することに加え、地域活動に若い力が加わることによる地域の活力向上、外部の評価を得て、自分たちの活動の意義を再確認することによる取り組みの活性化を目的に、専門教育校と地域福祉活動との連携をコーディネートしています。

少子高齢化がさらに進行する中、地域包括ケアシステムの構築・地域医療の充実が求められており、医療・看護の担い手の育成にあつては、高齢・障がいがあつても地域でいきいきと暮らす姿とそれを支える地域の在り方を理解することが重要となっています。

こうした中、本会では、学生の学びが充実することに加え、地域活動に若い力が加わることによる地域の活力向上、外部の評価を得て、自分たちの活動の意義を再確認することによる取り組みの活性化を目的に、専門教育校と地域福祉活動との連携をコーディネートしています。

自身が感じる生まれ育った地域への想い、地域で暮らすことはどうなことなのか、地域で暮らしたい高齢者の願いを丁寧に・熱く・真摯に語っていただきました。



丹比地区まちづくり委員会

**小谷 知載 委員長**

村が自分で育ててくれたという想いがある。自分に良くしてくれた上の世代の人たちとの別れを重ね、自らの最期を考えながら暮らせたい。自分が生きるためにできることをできるだけ取り組み、想いを分かち合える人達と語り合いながら過ごしていくのだと思う。ここに住んでいて幸せだったと思える地域づくりを皆で考えていきたい。



隼地区まちづくり委員会

**西村 恵美子 委員長**

嫁いでから何十年もたち、住めば都で人と人との心やすさがある。今住んでいる隼が一番いいと思う。高齢者が出来るだけ住み慣れた地域、家で家族と一緒に暮らしていければいいと思う。そうあるために、元気でいられるような場所をつくる取り組みを続けていきたい。



下私都地区まちづくり委員会

**岡森 裕 委員長**

生まれ育ったところにはそこにしかない景色、人、自分が身につけたもの、つながりがある。それがかけがえのないものだからこそ、住み慣れた地域で暮らし続けたいというのが高齢者の願い。皆と会って話をすることが高齢者の楽しみであり、地域に話ができる人があることが大切。孤立感を感じやすい世代であり、高齢者の生活を支えるには、心を支える視点も必要。



オンライン授業の様子

今回紹介した他にも町内小中学校との交流やハート高校との授業との連携、専門職育成カリキュラムの受け入れ、大学のプロジェクトとの連携など、「地域を舞台に地域の人たちとともに学びあう福祉学習」という潮流が生まれつつあります。まちづくり委員会活動の意義が地区内にとどまらず、次世代へ福祉をつないでいくという重要な役割も担っています。

# 教えて! ケアマネージャー

～転ばぬ先の杖～

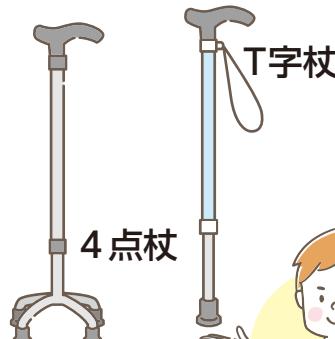


最近、足腰が弱くなって転びそうになることも増えてきました。この前、八頭町社協に行ったときに「足」が4本ある杖を見ました。杖にもいろいろな種類があるようで…。どんな杖が使いやすいのでしょうか?

はい!お答えします。見られたのは「4点杖(多点杖)」と言われる物です。地面に接する面が多いので安定性は高いのですが、地面に対して真っ直ぐにつく必要があります。地面の僅かな段差でも不安定になりましたり、杖自体が重いといった面もあります。よく見る杖(T字杖)は斜めにつくこともできるので、使い方が違います。

最近は多点杖でも杖先が可動する杖や軽量な機種もあり、「杖」と言ってもたくさんの種類があります。また使用する際には杖の高さも大切です。立った状態で、真っ直ぐに腕を下して手首の骨や足の付け根の骨が出ているところが握りの位置の目安です。

「転ばぬためにも」自分に合った杖を使うことが大切ですね! 困った時にはケアマネージャーや福祉用具専門相談員にご相談ください。



## お知らせ

### ふれあいサロン募集

ふれあいサロンは、集落単位で身近な公民館等に、誰でも参加できる場づくりの取組です。サロンに集い、生きがいづくりや健康づくり、見守り、閉じこもり予防、つながりづくりなどを目的としています。

レクリエーションの協力やイベントの補助、ゲーム用品の貸出など、活動の支援もさせていただきますので、お気軽にご相談ください。



#### 助成金

登録会員数が 10名以上: 20,000円(年間)  
5~9名: 15,000円(年間)

**説明会** 令和5年度の申請手続きの説明会を  
2月上旬頃に開催予定です。

#### ひとり親家庭の中学生・保護者の皆様へ

### ひとり親家庭卒業祝い事業 についてお知らせ

**対象** 令和5年3月に中学校を卒業予定のひとり親家庭の生徒

ひとり親家庭とは父母のいずれか、または祖父母が子どもの養育している世帯

**申込期間** 令和5年1月11日(水)~1月25日(水)

**申込方法** ご印鑑(シャチハタは不可)をお持ちの上、お近くの八頭町社会福祉協議会本所、各支所でお渡しする申込書にご記入ください。

**贈呈期間** 令和5年2月15日(水)~2月22日(水)  
※日・祝日を除く

ご寄付いただき  
ありがとうございました

皆様からのご厚志に対し  
て、心より厚く御礼申し上げ  
ます。いただきましたご寄付  
は福祉活動の財源として役  
立たせていただきます。

大坪	万代寺	郡家	落岩	住所	寄付者氏名
森岡陽子	林利和	西尾清志	勝原保幸		
夫光廣	父夫	妻妻	母母	続柄	
	道生	幸枝	操恵	故人名	

10月

皆原	才代	隼郡家	下濃	西御門	住所
加藤	最上	谷口	大川	清水節子	寄付者氏名
穂高	司	郁雄	勇	子	続柄
父直道	兄誠	母政子	父邦義	夫利浩	故人名

9月

## 香典返し・玉串料 お花代ご寄付

(敬称略)

- 郡家老人福祉センター
- メニユダ
- 八東地域福祉センター
- 大江緑寿会
- 花つくりボランティア

## ボランティア活動 ご協力いただき ありがとうございました

### 環境美化

## 物品・一般寄付

(敬称略)

西谷	健
直人	

米 30kg × 2袋

玩具他

大門	船岡	橋本	隼郡家	住所
細田	谷口	田中	藤原	寄付者氏名
吉秋	智範	一男	秀子	続柄
母久惠	父淑夫	母濱子	夫春吉	故人名

11月

日下部	東才代	鳥取市藤田	住所	寄付者氏名
西川	田渕	花木	藤田	裕之俊二
裕之	勝敏	直俊	父	父
母照子	母母	母母	博文	壽美
				故人名

車椅子のご寄贈、  
ありがとうございます。

令和4年10月に「アフラック鳥  
取県アソシエイツ会」様より、八  
東デイサービスに車椅子1台を  
寄贈していただきました。  
ご利用者様に安心安全に過ご  
していただくために、大切に使用  
させていただきます。



## 人事のお知らせ

退職(令和4年9月30日付)

澤田 雄一郎

(八東支所通所介護係主任)

異動(令和4年11月1日付)

船岡支所 通所介護係嘱託職員

川口 好枝

(船岡支所訪問介護係嘱託職員)

八東支所 通所介護係嘱託職員

西塚 美佐子

(船岡支所通所介護係嘱託職員)

介護のお仕事をしてみようと思われる方、大募集です。

### 時給他

介護福祉士	1,060円
訪問介護士	990～1,010円

(別に通勤手当、年数手当を支給)

賞与 年3回

### 勤務時間

相談応(半日からでもOK)

### 事業内容

入浴・食事などの直接介護・掃除・  
買い物などの家事援助

もっとと詳しく聞いてみたいと思われる方は  
お気軽にお問い合わせください。

訪問介護 担当:前田  
電話 (0858)73-10672  
通所介護 (担当:河本)  
電話 (0858)72-16125

募集  
【訪問介護事業・  
通所介護事業】  
パート職員(介護職員)



## サロン紹介～住み慣れた地域でいきいきと～

### 橋本サロン



母親達が月の十五日に茶話会をしていた経緯から「十五日会」と名付けてサロンを始めて10年過ぎました。その間、数人の入れ替わりは有ったものの、皆さん元気で、お喋りは勿論体操やゲーム、脳トレなどフレイル予防の研修も取り入れ、健康寿命を伸ばす活動をしています。

### 米岡いきいきサロン



私たちサロンは月に1回公民館に集まり体操をして体を動かしたり、座談会を開催したり、奉仕活動をしたりしています。座談会では、最近の出来事を話したりとても和やかな雰囲気で活動しています。これからも、みんなが元気に楽しく、みんなの憩いの場であるようサロン活動を続けていきたいと思います。

## 鍛冶屋温泉カレンダー

1月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■ 営業日(9:00～17:00)  
(受付は16:30まで)

■ 営業日(9:00～19:00)  
(11月末までの土・日・祝日)  
(受付は18:30まで)

■ 休業日(毎週火曜日《祝日の場合は翌日》・年末年始)  
■ ふろの日(入浴料100円割引)

- 10人以上は予約により迎送をします(八頭町内のみ)
- 温泉利用での無料休憩所・無料マッサージ機があります。
- お問合せ 八東地域福祉センター 八頭町東593-1／電話:(0858)84-2210

**毎月26日は「ふろの日」入浴料100円おトク!**

町内在住者	300円
(町内勤務者も含む)	
町外在住者	400円
小学生・障がい者	200円

福祉・介護・ボランティアに関することは

**八頭町社会福祉協議会**

社会福祉協議会の情報が盛りだくさん。  
ぜひのぞきに来て下さい!

八頭町社協

検索



- 本 所 〒680-0463 八頭町宮谷254番地  
電話:(0858)72-6210 FAX(0858)72-2793
- 船岡支所 〒680-0411 八頭町船岡殿159番地  
電話:(0858)73-0672 FAX(0858)72-6122
- 八東支所 〒680-0532 八頭町東593番地1  
電話:(0858)84-2210 FAX(0858)84-2227

この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金事業で発行しました。